

December 8, 2019 – February 23, 2020 CONTEMPORARY ART MUSEUM, KUMAMOTO

Are You Playing Fashion? CODE



ドレス・コード?

[着る人たちのゲーム]

2019年12月8日(日) — 2020年2月23日(日)

開館時間=10:00-20:00(入場は19:30まで)
休館日=火曜日、年末年始(12月29日から1月3日)、
2月12日(水) *ただし2月11日(火・祝)は開館

熊本市現代美術館

主催：熊本市現代美術館 [熊本市、公益財団法人熊本市美術文化振興財団、公益財団法人京都服飾文化研究財団、KKTKまもと県民テレビ、熊本日日新聞社]

表面上より下へ：左列＝GUCCI 2018年秋冬（裏面右列下）、beautiful people 2017年春夏、MOSCHINO S.p.A. 春闘（裏面右列中）、KOCHE 2018年春夏（裏面左列下）、中央＝COMME des GARÇONS 2018年春夏、右列＝CAMPBELL'S SOUP COMPANY 1988年、ジェイ・ワグナー・フーンス、LOUIS VUITTON 2017年（裏面右列上）（*）、FENDI 2018年、Vetements 2017年秋冬、COMME des GARÇONS HOMME PLUS 2009年秋冬（裏面左列中）、すべて京都服飾文化研究財団所蔵（*）以外島山義博撮影 裏面左列上＝ミケランジェロ・ピストレツト（ばーなす）1967年、豊田市美術館蔵 ©Michaelangelo Pistoletto



制服、スーツ、ジーンズ、Tシャツ、ジャージ、ワンピース、トレンチコート……。その時の気分で選ぶこともあれば、何をするか、誰に会うかで決めることもあるでしょう。コスプレのように自分とは別の(だれか)になろうとすることだってあります。一方で、ファッションは「着る」だけでなく、「視る／視られる」ものです。特定の文化や社会、グループで通用するコードがあり、そこから駆け引きあるいはゲームにも似た自己と他者とのコミュニケーションが生まれています。インターネットとSNSの普及によって、誰もが自らの装いを自由に発信できるようになった現在、私たちとファッションのかかわり方もまた新しい局面を迎えています。本展では、ファッションやアートのほか、映画やマンガなどに描かれたファッションも視野に入れながら、現代社会における新たな〈ドレス・コード〉、わたしたちの装いの実践(ゲーム)を見つめ直します。

【アーティスト】＝●ファッション(50音順) アシードンクラウド、アライア、アンダーカバー、アンリアルレイジ、イヴ・サンローラン、イツセイミヤケメン、インゲボルグ、ヴァレンティノ、ヴィクター&ロルフ、ヴェトモン、ガンリュウ、グッチ、クリスチャン・ダダ、クリスチャン・ディオール、クロード・モンタナ、コシエ、コム デギャルソン、コム デギャルソン オム プリュス、コム デギャルソン ジュンヤ ワタナベ マン、シャネル、ジャン＝ポール・ゴルチエ、ジョルジオ・アルマーニ、ジュンヤ ワタナベコム デギャルソン、セディショナリーズ、タオコム デギャルソン、ディオール・オム、トキオクマガイ、トム・ブラウン、パーバリー、ピエール・カルダン、ビューティフルピープル、ファセッタズム、フェンディ、ハナエ・モリ・マニユスクリ、ヘルムート・ラング、ポール・スミス、マリテ+フランソワ・ジルボー、マメ、マルタン・マルジェラ、モスキーノ、ユイマ ナカザト、ユニクロ アンド JW アンダーソン、ヨウジヤマモト、リーバイス、リトゥンアフターワーズ、ルイ・ヴィトン ジェフ・クーンズ、ルイ・ヴィトン×シュプリム、ワイズ ほか ●ファッション以外(50音順) 青山悟、石内都、アンディ・ウォーホル、ハンス・エイクバルプーム、坂本眞一、シンディ・シャーマン、チェルフィツチュ、ローズマリー・トロツケル、都築響一、ミケランジェロ・ピストレツト、マームとジブシー、元田敬三、森村泰昌

今日
着ている服、
あなたは
どうやって
選びましたか？



【関連イベント】

●[レクチャー]……本展企画者によるレクチャー
日時：2019年12月8日(日) 14:00-15:30
場所：熊本市現代美術館 ホームギャラリー
講師：石岡 亮(京都服飾文化研究財団キュレーター)
牧口千夏(京都国立近代美術館主任研究員)

●[イベント]ドレス・コード+パブローブ……本展の概要と、個人の服を持ち寄り誰もが使える公共のワードローブを作るプロジェクト「パブローブ」についてのトーク
日時：2019年11月2日(土) 14:00-15:30
場所：熊本市現代美術館 ホームギャラリー
講師：西尾美也(アーティスト)
*本イベント時より「パブローブ」プロジェクトメンバーを募集します

●[ワークショップ]……19世紀のファッション誌の付録についていた着せかえ紙人形のドレスの型に、好きなデザインを描いたり、色をつけたりするワークショップ
日時：2020年2月2日(日) 13:00-16:00
場所：熊本市現代美術館 フリースペース *事前申込不要、先着50名

●[映画上映]……月曜ロードショー【特集】映画で観る「ドレス・コード」
日時：会期中 毎週月曜日 14:00-17:00-
*ただし ①12月9日は14:00-1回上映のみ
場所：熊本市現代美術館 ホームギャラリー *事前申込不要、先着80名
上映作品：①「ベルサイユのばら—オスカルとアンドレ編—」(宝塚月組公演)
②「カサブランカ」③「ベニスに死す」④「君に届け」⑤「ランボー—怒りのアフガン」⑥「ミスター・ロンリー」⑦「アウグスト・ザンダー」
⑧「理由なき反抗」⑨「シド アンド ナンシー」⑩「はなればなれに」
*その他にも様々なイベントを予定しています。
詳細及び最新情報は本展特設サイトでご確認ください。

【入館料】

一般	1,100(900)円
シニア[65歳以上]	900(700)円
学生[高校生以上]	600(500)円
中学生以下	無料

*()内は前売り/20名以上の団体
*割引の詳細については本展特設サイトをご覧ください
*前売り券は12月7日(土)まで当館にて販売

特別協力：株式会社ワコール 企画協力：京都国立近代美術館
協力：KLMオランダ航空 株式会社七彩、熊本バルコ、センクシア株式会社、ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社 助成：モンドリアン財団
後援：熊本県、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、熊本国際観光コンベンション協会、NHK熊本放送局、J:COM、エフエム熊本、FM791



●JR熊本駅から市電またはバス「健軍町」行(約15分)、「通町筋」下車すぐ
●JR新水前寺駅から市電またはバス「熊本駅」上熊本駅行(約10分)、「通町筋」下車すぐ

熊本市現代美術館
860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びふれす熊日会館3階
TEL 096-278-7500 URL <https://www.camk.jp>